

【天城町】

1人1台端末の利活用計画

1. 学びに対するビジョン

学習指導要領及び中央教育審議会答申「『令和の日本型教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～」では、ICTの活用と少人数によるきめ細やかな指導体制の整備による「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、子どもたちの資質・能力を育成することが求められている。

目指す学びの姿は以下の通り。

- ・情報の収集、取捨選択、読解を積極的、主体的に行いながら学びに向かう姿
- ・クラウドツールを活用し、相互にコミュニケーションをとりながら思考を深める姿
- ・ICT環境を通じてさまざまな「出会い」を創出し、キャリア形成のヒントを自ら見出す姿

2. GIGA第1期における成果と課題

【成果】

- ・1人1台端末の整備と校内ネットワーク環境の整備が完了
- ・AIドリルや学習eポータル等の活用が一部の学校で定着

【課題】

- ・教員におけるICT指導力のばらつき
- ・学習端末の持ち帰り学習の普及度が低い
- ・端末の破損・保証切れ等による学習支援
- ・ICT支援員の人員不足

3. 利活用の方策

- ・AIドリルや学習eポータルを活用した個別・協働学習の推進
- ・集合研修や個別研修の実施
- ・災害時・不登校児童生徒の授業への参加・視聴機会の提供などに対応した学習環境の整備

4. 今後の計画

令和8年度 2ndGIGA 端末の更新、新端末利活用研修の開始

令和9年度 ネットワークアセスメントの実施（予定）